

もっと、あなたに響くこと。

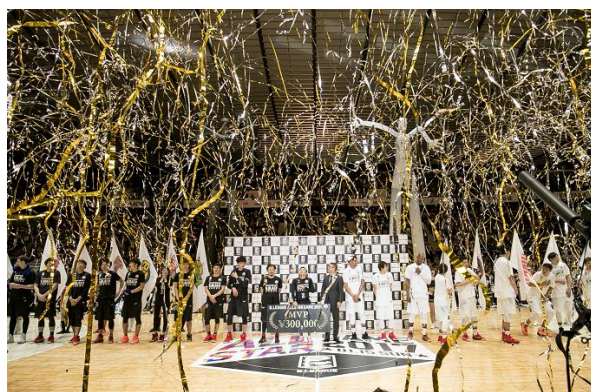
J:COM

J:COM からのお知らせ

J:TEL
J:COMテレビ

2017年12月15日
株式会社ジュピターテレコム

熊本にオールスター選手が集結し復興支援
「B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2018」
1月14日 J:COM テレビで初の生中継
J:COM 加入者は地域情報アプリ「ど・ろーかる」でも視聴できる！
当日の観戦チケットやサイン入りボールのプレゼントも



株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井村 公彦)は、2018年1月14日(日)、J:COMの全サービスエリアで提供する「J:COM テレビ」で、公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ「B.LEAGUE」のオールスターゲーム「B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2018」を生中継します。J:COMがこのオールスターゲームを放送するのは初めてです。また、この模様はJ:COMが提供する地域情報アプリ「ど・ろーかる」で、J:COM加入者限定でライブ配信します。

「B.LEAGUE」は、2016年9月に開幕した男子プロバスケットボールリーグで、全国にある36クラブがトップリーグのB1と2部のB2に分かれ、シーズンを通じて各クラブ60試合を戦います。

「B.LEAGUE」で活躍するスター選手が一堂に集うオールスターゲームは今年で2回目となり、今年は「がんばるばい熊本 がんばるばい日本」を合言葉に、復興支援が続く熊本で開催。オールスターゲームの出場選手は恒例のファン投票で決定されました。

当日 J:COM では、白熱する試合の完全生中継はもちろん、オールスターゲームならではのゲーム開始前イベントから生中継*。迫力の「DUNK CONTEST」や「3-POINT CONTEST」も会場の熱気そのままにお届けします。

さらに J:COM では、九州・山口エリアの J:COM チャンネル視聴者の中から3組6名様を「B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2018」へご招待します。また、番組視聴者プレゼントとして選手のサイン入りバスケットボールも1名様へプレゼント。

通常のゲームでは見ることのできない、この夢の競演をぜひ「J:COM テレビ」と地域情報アプリ「ど・ろーかる」でお楽しみください。

J:COM は、今後も放送を通じて「B.LEAGUE」を応援していくとともに、より多くの皆さまの心に響くコンテンツをお届けして参ります。

◆J:COM 特設サイト <https://c.myjcom.jp/jtele/p/b-league/index.html>


◆B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2018 公式サイト www.bleague.jp/all-stargame2018/

* 地域情報アプリ「ど・ろーかる」の放送内容は「J:COM テレビ」と同じ内容です。

<放送概要>

番組名	B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2018
放送日時	2018年1月14日(日) 13:20~
放送チャンネル	J:COM テレビ(愛称「J:テレ」) チャンネル番号:全て地上デジタル 札幌・仙台・関東:10ch、関西・福岡:12ch、 下関:111ch、熊本:11ch
放送エリア	全国の J:COM サービスエリア ※視聴可能世帯数:約 2,129 万世帯(2017年9月末時点)
番組 URL	《特設サイト》 https://c.myjcom.jp/jtele/p/b-league/index.htm * プレゼントの応募先もこちらです * 観戦チケットのプレゼント応募は 12月22日(金)~2018年1月7日(日)となります * サイン入りボールのプレゼントは番組終了後より応募可能となります

<地域情報アプリ「ど・ろーかる」ライブ配信概要>

配信日時・内容	『B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2018』 2018年1月14日(日) 13:20~ ※加入者限定配信のため、ご視聴にはパスワードが必要です。 ※電波状況により配信できない場合、イベントの進行状況により配信時間が前後する場合があります。
専用サイト	http://c.myjcom.jp/rd/dolocal.html?cid=my_dolocal-004
インストール方法	・Android:「Google Play ストア」 ・iPhone:「App Store」 「ど・ろーかる」で検索 

ジュピターテレコムについて www.jcom.co.jp/

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの28社75局を通じて約534万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,129万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※上記世帯数は2017年9月末現在の数字です。